# A Growing Global Brand

1960年代から海外で製品を販売しているカシオ。現在では、取引先やお客様も グローバルに広がっています。高い知名度を持つCASIOブランドの資産を基盤として、 人々の生活に役立つ製品を、世界の幅広い地域に深く浸透させています。

### 日本科学未来館 **Miraikan**

運営事業部 展示開発課 瀬口 慎人氏

Japan



#### 世界中で信頼され、高い知名度を持つブランド

カシオは、事業品目を中心に、世界の193の国と地域で、 CASIOブランドの商標権を取得・保護しています。

また、世界7カ国 (日本・アメリカ・ドイツ・ロシア・中国・インド・ブラジル) で実施したブランド調査\*では、調査した全ての国で94%以上の人が「CASIO」のことを知っていると回答し、その想起率の平均値は96.9%に上っています。

※ 2012年、当社による助成想起調査

CASIOブランドを 権利化した国と地域

193の国と地域

想起率 (7カ国平均)

CASIOブランドの

U.K.

ゴールドスミス

## Goldsmiths

ビクトリア店 時計マネージャー Mark Chapman氏



### アクティブに行動する お客様を魅了

230年以上の伝統を誇り、イギリス国内に117店舗を展開する高級時計宝飾店「ゴールドスミス」。ロンドン市内にあるビクトリア店の店内には、G-SHOCKを中心としたカシオの時計が並びます。「カシオは、揺るぎない歴史を背景に、強力なイメージを放つブランド。誰もがその名前を聞いたことがあり、製品を所有した経験を持っています」と話すのは、時計マネージャーのChapman氏。G-SHOCKがどんな状況でも正しく時刻を示し、アクティブな行動にも対応する耐久性を備えていることを高く評価しています。「独創的な機能を持つ多彩なラインナップは、行動派のお客様を惹きつけます。どの方も自分に似合う時計を見つけることができるでしょう」。



### 数学教育の進展をサポート

研究水準の高さが国際的にも認められている工学研究機関・インドエ科大学のムンバイ校。その数学の授業で教鞭を執るRana教授は、自らが受け持つ学士および修士課程の授業でカシオの関数電卓を積極的に使っています。「多様な関数に対応し、またシンブルな操作で数学の概念を視覚化できるので、学生がより理解を深めることができます」と話す同氏。インドエ科大学が進める継続教育プログラムの一部として、Rana教授は先生のための職能開発ワークショップを指揮していますが「同プログラムでも、カシオの電卓を活用しており、インドの数学教育の進展を目指していく上で役立ってくれると期待しています」と語ります。





### 来館者の新鮮な体験を演出

東京の日本科学未来館は、楽しみながら先端の科学技術に触れることができるサイエンスミュージアム。常設展示の「アナグラのうた」は、空間情報科学がテーマの体験型展示。センサーでとらえた体験者の動きや生体情報をもとに、映像や歌を生成することができます。「映像の投映に24台のプロジェクターを使っているので、ランプ交換となると大変な作業です。今回LEDとレーザーのハイブリッド光源により明るさと長寿命を両立したカシオのプロジェクターを採用することで、運用面とコスト面の課題を併せてクリアできました」と話す瀬口氏。「当館が扱う科学技術と同様に、常に新しい価値の創造に挑むカシオには、プロジェクターの分野をさらに切り開いてほしいと思います」。







CASIO ● CORPORATE REPORT 2013 22